

安全データシート

OCC Staining Solution

JAP2002

EC 指令 (EC) No. 1907/2006 (No. 878/2020) 準拠

作成日: 2017 年 1 月 17 日

改訂日: 2022 年 12 月 1 日

改訂番号:0.2

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 OCC Staining Solution
UFI : T5T0-E0SA-E00X-NDKP

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 OCC 用試薬
非推奨用途 専門知識を備えたユーザーに限定の用途

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元	販売元
DeLaval N.V. Industriepark-Drongen 10 9031 Gent ベルギー	デラバル株式会社 北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2-6 電話番号 : (011) 738 2311、FAX 番号 : (011) 738 2312 営業時間 : 9:00~17:15 (土日祝除く)

2. 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

規制 (EC) No 1272/2008 による分類

本節の H フレーズの全文については、第 16 節を参照してください。

重篤な眼損傷/眼炎症	カテゴリー2. (H319)
------------	----------------

2.2. ラベル要素

規制 (EC) No 1272/2008 に準拠したラベル

ハザードピクトグラム



信号語

警告

危険性声明

H319 - 強い眼刺激

注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに置くこと。
 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い流すこと。次にコンタクトレンズを着用している場合は、洗い流しやすいよう、取り外すこと。その後も洗い流し続けること。

2.3. その他の危険性

この調剤は、非常に難分解性で、かつ非常に生物濃縮性 (vPvB) ($\geq 0.1\%$) であると考えられる物質を含まない

この調剤は、難分解性、生物蓄積性、毒性 (PBT) ($\geq 0.1\%$) とみなされる物質を含まない

この製品は、既知の内分泌かく乱物質またはその疑いのある物質を含まない ($\geq 0.1\%$)

3. 原料の組成/原料に関する情報

3.1. 物質

非適用

3.2. 混合物

調合の化学的特性

化学名	EC 番号	重量 %	EU - GHS 物質分類	特定濃度限度 (SCL)	M ファクター (急性)	M ファクター (慢性)	REARCH 登録番号
アルコール類、C9-11、 エトキシル化 68439-46-3	ポリマー	2 - 5	急性毒性 4 (H302) 眼損傷 1 (H318)	-	-	-	非該当

本節の H フレーズの全文については、第 16 節を参照してください。

急性毒性推定値

化学名	経口 LD50 mg/kg	経皮 LD50 mg/kg	吸入 LC50
アルコール類、C9-11、 エトキシル化 68439-46-3	> 300 mg/kg (ラット)	> 2 g/kg (ウサギ)	-

追加情報

本製品は、0.1%以上の濃度で高懸念物質候補 (Regulation (EC) No.1907/2006 (REACH)、第 59 条)

4. 応急措置**4.1. 応急措置の解説****一般的な助言**

症状が出たら医師の診察を受けてください。ばく露状態から運び出して寝かせます。汚染された衣服と靴をただちに脱いでください。

眼に接触した場合

ただちに十分な水で洗い流し、まぶたの下も 15 分以上洗い流してください。症状が解消されない場合は、医師を呼んでください。

皮膚に接触した場合

石鹼と十分な水ですぐに洗い流し、汚染された服や靴を脱いでください。症状が解消されない場合は、医師を呼んでください。

誤飲した場合

口をすすいでください。ただちに医師か毒物センターを呼んでください。無理に嘔吐させないでください。

吸引した場合

空気の新鮮な場所に移動してください。症状が解消されない場合は、医師を呼んでください。呼吸困難な場合は、酸素吸入を施してください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響**急性の影響**

これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱い限り、本製品による有害な影響はありません。

遅発型の影響

知見なし

過剰ばく露の影響

知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別な治療を受ける必要性の指示**医者への指示**

症状に基づいて治療してください。

5. 消火手段**5.1. 消火剤****適切な消火剤**

現地の状況と周囲の環境に合った消火剤を使用してください。

安全上の理由から使用してはならない消火剤

なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性**化学薬品によって生ずる固有の危険性**

加熱や火災で有毒ガスが発生するおそれがあります。

5.3. 消防士への助言**消防士の保護具と注意事項**

水スプレーで容器 / タンクを冷却します。汚染された消火用水を別途回収します。排水溝には流さないでください。蒸気を吸入しないでください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

人身に関する注意事項	身体保護具を使用してください。人々を安全な場所に避難させてください。発火源はすべて取り除いてください。人々を流出した薬品や漏れた薬品から遠ざけてください。人身にリスクのある活動はしないでください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください

6.2. 環境に対する注意事項

排水に流れ込まないように注意してください。本製品で地下水系を汚染しないでください。地面や衛生下水道に流さないでください。環境に放出しないでください。

6.3. 封じ込めと掃除のための手法と材料

回収したら正しくラベルを貼った容器に移送してください。処分用の適切な容器に掃き上げて投げ込んでください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
 人身の保護については、第 8 節を参照してください。
 処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取り扱いと貯蔵

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

取り扱い	皮膚や眼、または衣服への接触を避けること。蒸気やミストは吸入しないでください。適切な排気設備のある場所以外で使用しないでください。
衛生一般の注意事項	本製品を取り扱った後は、休憩する前にすぐに手を洗ってください。本製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないでください。

7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

貯蔵	日光を避けて、換気の良い場所に保管してください。温度は 15～25 °C を保ってください。納品時の容器に保管してください。
----	--

7.3. 具体的なエンドユーザー

ばく露シナリオ	該当なし
その他のガイドライン	該当なし

8. ばく露管理/人身保護

8.1. 管理パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)	情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC)	情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理	特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。
個人用保護具	
目の保護	サイドシールド付き保護眼鏡。(EN166)
皮膚の保護	長袖の衣服を着用してください。
手の保護	保護手袋
呼吸器の保護	換気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用してください。
環境ばく露制御値	情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	オレンジ、ライトレッド
匂い	無臭

匂い閾値	情報なし
特性	値
融点 / 範囲	データなし
沸点 / 範囲	データなし
燃焼上限値	データなし
爆発上限値	データなし
燃焼下限値	データなし
爆発下限値	データなし
引火点	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
pH	6.5 - 6.9
動粘度	データなし
水溶性	溶解性
他の溶媒への溶解度	データなし
分配係数	データなし
n-オクタノール / 水	
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
相対蒸気密度	データなし
粒子特性	該当なし
比重	1.003 (25℃)
9.2.その他情報	
粘度	データなし
9.2.1.物理的危険性のクラスに関する情報	
該当なし	
9.2.2.その他の安全特性	
情報なし	

10. 安定性と反応性

10.1.反応性

データなし。

10.2.化学安定性

安定性

標準状態で安定。

10.3.危険反応の可能性

危険反応の可能性

通常の使用条件下でなし。

10.4.避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5.不適合材料

不適合材料

特記すべき材料なし。

10.6.有害な分解生成物

通常の使用条件下でなし。

11. 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入	情報なし
眼に接触	情報なし
皮膚に接触	情報なし
飲み込み	情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
アルコール類、C9-11、エトキシ化	> 300 mg/kg (ラット)	> 2 g/kg (ウサギ)	

皮膚腐食性 / 刺激性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
眼に対する重篤な損傷 / 眼刺激性	眼に対して刺激性がある
呼吸器感受性または皮膚感受性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
生殖細胞変異原性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
発がん性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
生殖毒性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
STOT - 単回ばく露	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
STOT - 反復ばく露	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない
吸引性呼吸器有害性	利用可能なデータでは、分類基準に合致していない

11.2. その他の危険有害性に関する情報

11.2.1. 内分泌かく乱作用

内分泌かく乱作用 本製品は、内分泌かく乱作用の既知及び疑いのある物質を含まない（0.1%以上）。

11.2.2. その他の情報

12. 環境への影響

12.1. 毒性

生態毒性効果 情報なし

化学名	藻類・水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
アルコール類、C9-11、エトキシ化	EC50 > 1 - <= 10mg/l	LC50 > 1 - <= 10mg/l	EC50 > 100 mg/l (バクテリア)	

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体内蓄積能

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBTとvPvB評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

情報なし

12.7. その他の有害事象

情報なし

13. 処分上の注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品 地方条例に従って処分してください

汚染梱包材料 地方条例に従って処分してください

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO (危険物船舶運送規則/国際海事機関)

14.1. UN-No	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. IMO 文書に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID (欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則)

14.1. UN-No	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし

IATA/CAO (国際航空輸送協会/国際民間航空機関)

14.1. UN-No	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

EU の法律

規制 1907/2006-REACH

規制 878/2020、REACH を修正

規制 1272/2008、危険物質と配合物の分類及び梱包材料、ラベリングについて

ディレクトリ 2000/39/CE

規制 2016/918 (ATP 8 CLP)

国際的目録

本製品のすべての成分は、以下の目録リストに掲載されています: アメリカ合衆国 (TSCA)、カナダ (DSL/NDSL)、オーストラリア (AICS)、韓国 (ECL)、中国 (IECSC)、フィリピン (PICCS)。

EINECS/ELINCS (欧州既存商業化学物質リスト/欧州届出化学物質リスト) すべての製品がリストに掲載されているか、掲載免除されているか

のいずれです

15.2.化学薬品安全性評価

データなし

16. その他情報**第2節と第3節で参照したH声明の全文**

H302 - 飲むと有害

H318 - 重篤な眼の損傷

H319 - 重篤な眼の刺激

主要参考文献とデータ源www.ChemADVISOR.com/

作成日: 2017年1月17日

改訂注記:**免責について**

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、当社の知識、情報、意見の範囲内ではできる限り正確を期しました。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、処分、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していません。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とします。

安全データシート巻末